

自動車盗の発生状況(令和8年8月末)

街頭
犯罪

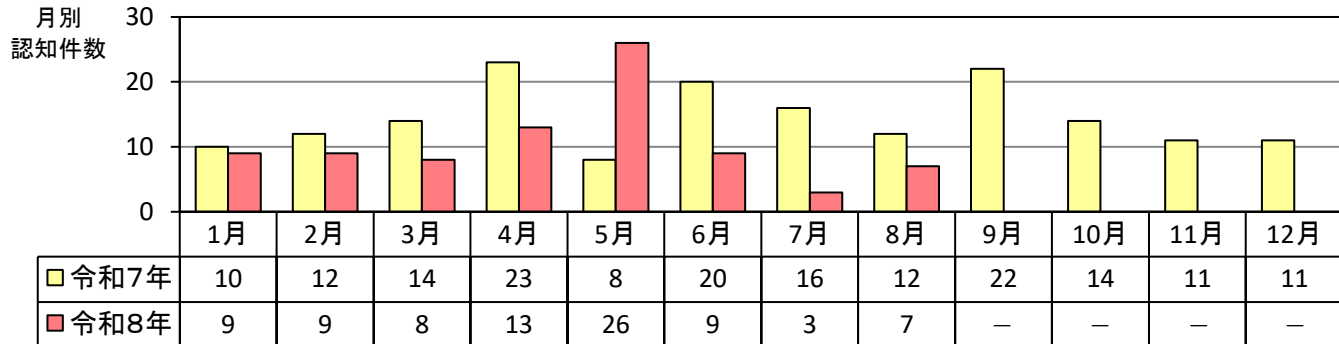
1 認知件数

認知件数	前年比	増減率
84	-31	-27.0%

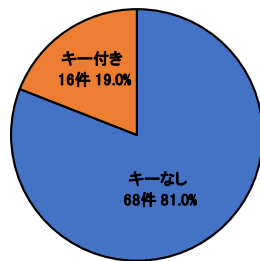
被害回復件数(前年比)	被害回復率(前年比)
17	-4
	20.2%
	+2.0%

※被害回復とは、検挙等で被害者に返還されたものをいう

令和8年8月末時点の、県内における自動車盗は84件発生、被害総額は約2億8,225万円、前年比-31件(増減率-27.0%)となっており、約3日に1台が盗難被害に遭っています。

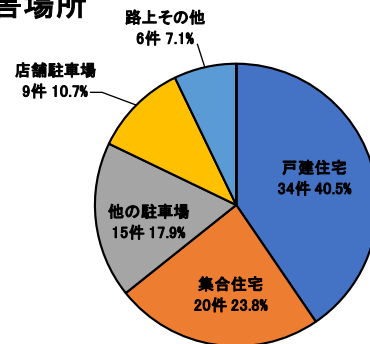


2 被害時におけるキー付きの有無



キーなし被害は約81%

3 被害場所



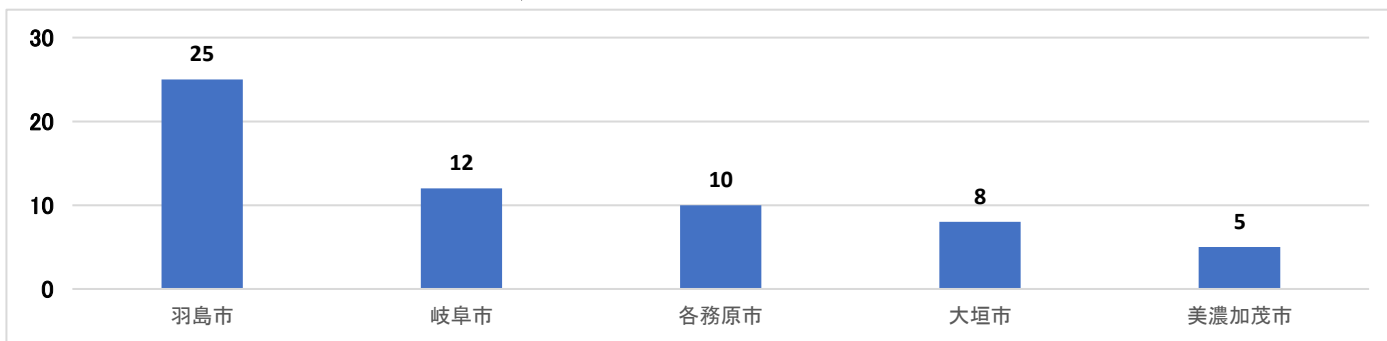
自宅周辺における被害は約64%
(自宅周辺：戸建住宅・集合住宅)

4 被害車両の種別

車種別認知件数	乗用車	貨物自動車	特殊自動車	他の自動車
	70	8	2	0

※ 未遂 4件

5 市町村別発生状況(上位5市町村を表示)



～ 自動車盗難防止のポイント ～

1. 短時間の駐車でも車から離れるときは、必ず「エンジンキーを抜き」「ドアロック」をしましょう。
2. 駐車場は、「明るく」「人の目が届き」「防犯カメラ等の防犯設備がある場所」を選びましょう。
3. ハンドルロック、タイヤロック、警報機等の盗難防止装置を活用しましょう。

オートバイ盗の発生状況(令和8年8月末)

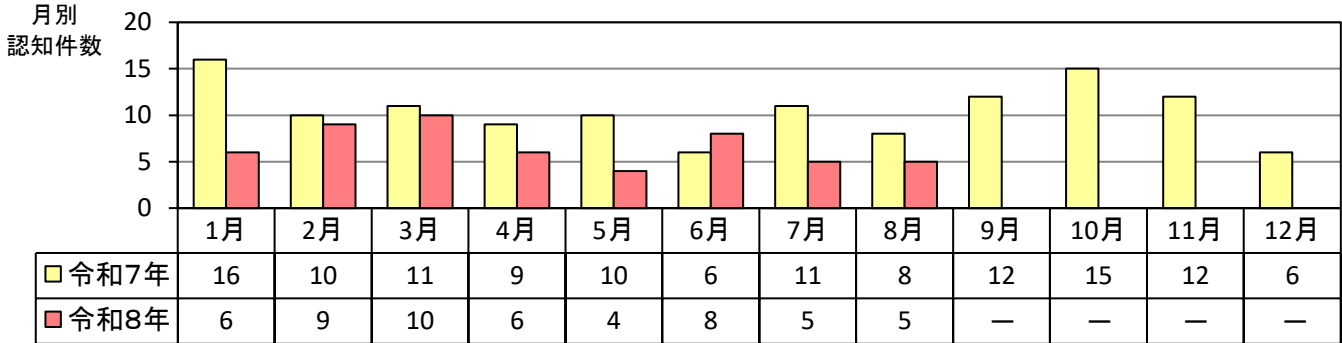
街頭
犯罪

1 認知件数

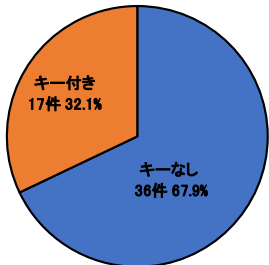
認知件数	前年比	増減率	被害回復件数(前年比)	被害回復率(前年比)
53	-28	-34.6%	28	-15
			52.8%	-0.3%

※ 被害回復とは、検挙等で被害者に返還されたものをいう

令和8年8月末時点の、県内におけるオートバイ盗は53件発生、前年比-28件(増減率-34.6%)となっており、53件中38件(71.7%)は原動機付自転車の盗難被害になります。

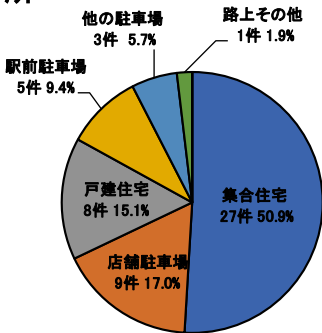


2 被害時におけるキー付きの有無



キーなし被害が約68%

3 被害場所



自宅周辺における被害は約66%
(自宅周辺：戸建住宅・集合住宅)

4 被害者の年代

年齢別認知件数	未成年	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上
	3	16	11	7	6	4

※法人被害6件

5 市町村別発生状況(上位5市町村を表示)



～ オートバイ盗難防止のポイント ～

1. オートバイから離れるときは、必ず「エンジンキーを抜き」「ハンドルロック」をしましょう。
2. U字ロックやワイヤーロックで「ツーロック」をして、バイクカバーを掛けましょう。
3. 駐車場は、「明るく」「人の目が届き」「防犯カメラ等の防犯設備がある場所」を選びましょう。

自転車盗の発生状況(令和8年8月末)

街頭
犯罪

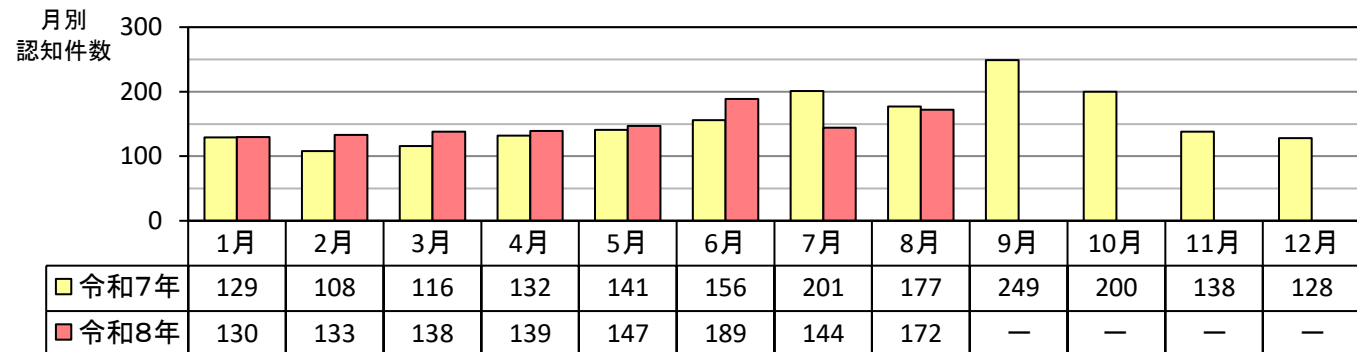
1 認知件数

認知件数	前年比	増減率
1,192	+32	+2.8%

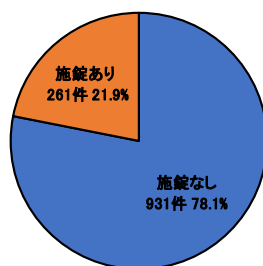
被害回復件数(前年比)	被害回復率(前年比)
606	-4
	50.8%
	-1.8%

※ 被害回復とは、検挙等で被害者に返還されたものをいう

令和8年8月末時点の、県内における自転車盗は1,192件発生、前年比+32件(増減率+2.8%)となっており、刑法犯全体の約13.4%を占め、1日平均4台が盗難被害に遭っています。

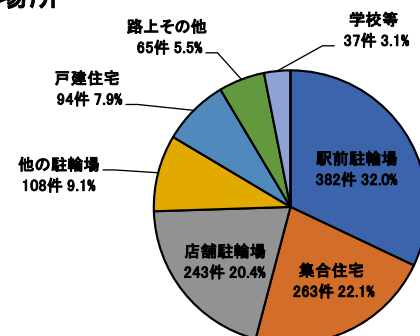


2 被害時における施錠の有無



無施錠の被害が約78%

3 被害場所

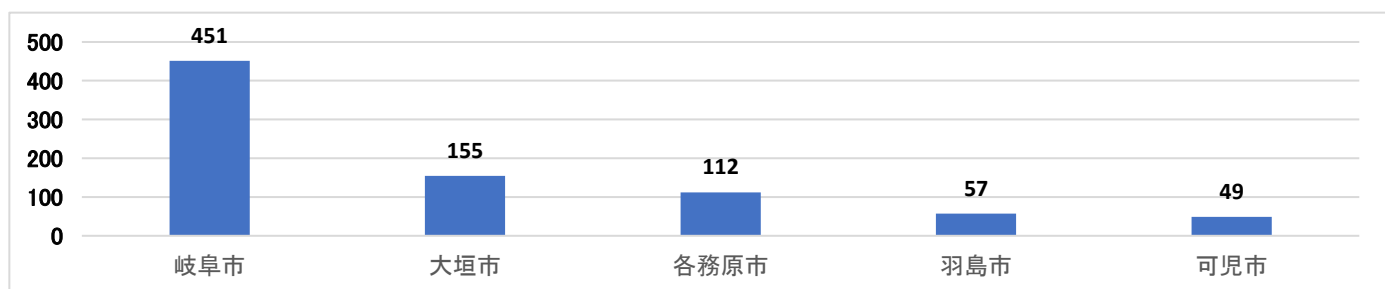


駐輪場における被害は約62%
駐輪場（駅前駐輪場、店舗駐輪場、他の駐輪場）

4 被害者の職業

職業別	小学生	中学生	高校生	大学生	専修生等	学生以外
認知件数	23	78	369	202	72	448
(うち無施錠)	17	68	307	156	57	326

5 市町村別発生状況(上位5市町村を表示)



～ 自転車盗難防止のポイント ～

1. 少しの時間でも自転車から離れるときは、必ず鍵を掛けましょう。
2. 駐輪する際の施錠は、「ツーロック」をしましょう。
3. 駐輪する際は、防犯設備の整った駐輪場を利用しましょう。

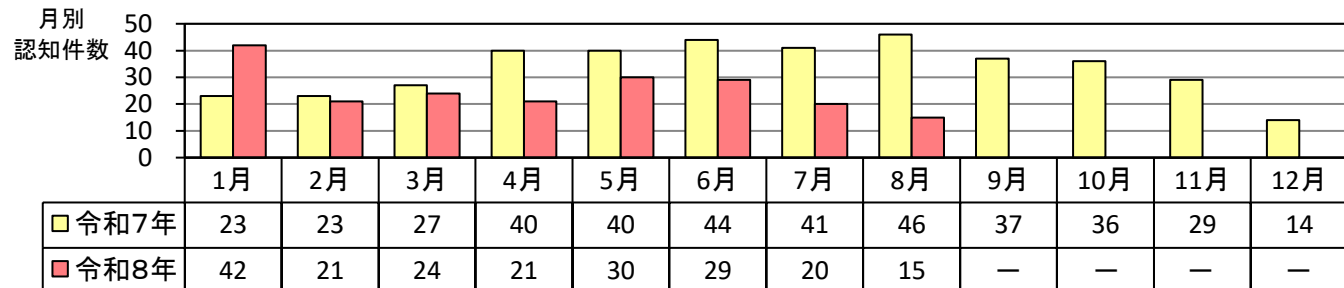
車上ねらいの発生状況(令和8年8月末)

街頭
犯罪

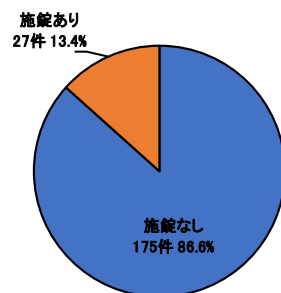
1 認知件数

認知件数	前年比	増減率
202	-82	-28.9%

令和8年8月末時点の、県内における車上ねらいは202件発生、被害総額は約1,522万円、前年比-82件(増減率-28.9%)となっており、1日平均1台が盗難被害に遭っています。
車上ねらい被害のうち175件(87%)は無施錠の状態被害に遭っています。

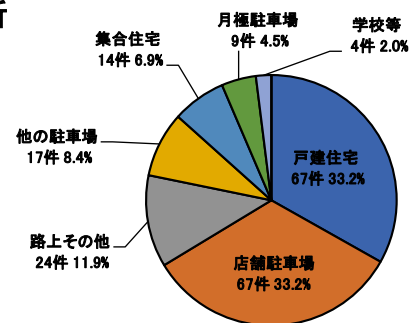


2 被害時における施錠の有無



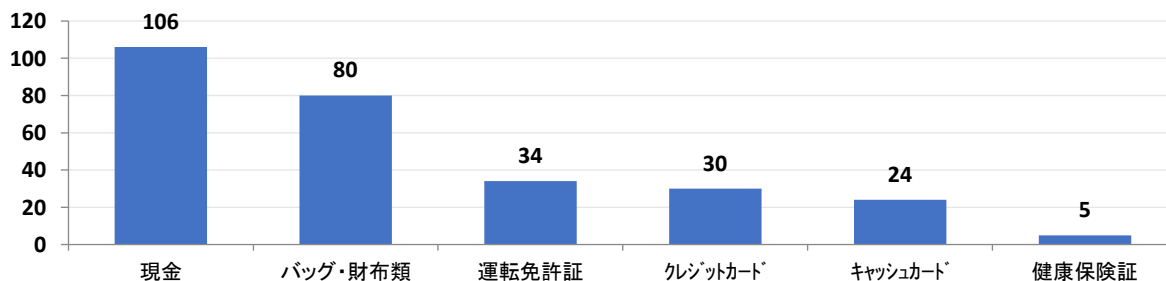
無施錠時の被害が約87%

3 被害場所

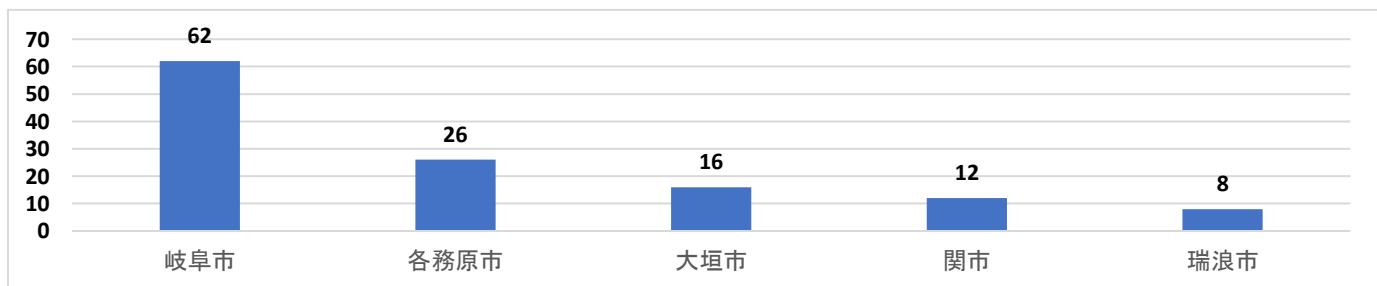


自宅周辺における被害は約45%
(自宅周辺：戸建住宅、集合住宅、月極駐車場)

4 主な被害品(被害品を複数計上)



5 市町村別発生状況(上位5市町村を表示)



～ 車上ねらい被害防止のポイント ～

1. 駐車時には、必ず「施錠」をして、車内には「カバンや貴重品を放置しない」ようにしましょう。
2. 駐車場は、「明るく」「人の目が届き」「防犯カメラ等の防犯設備がある場所」を選びましょう。
3. 振動センサーなどの盗難防止装置を活用しましょう。

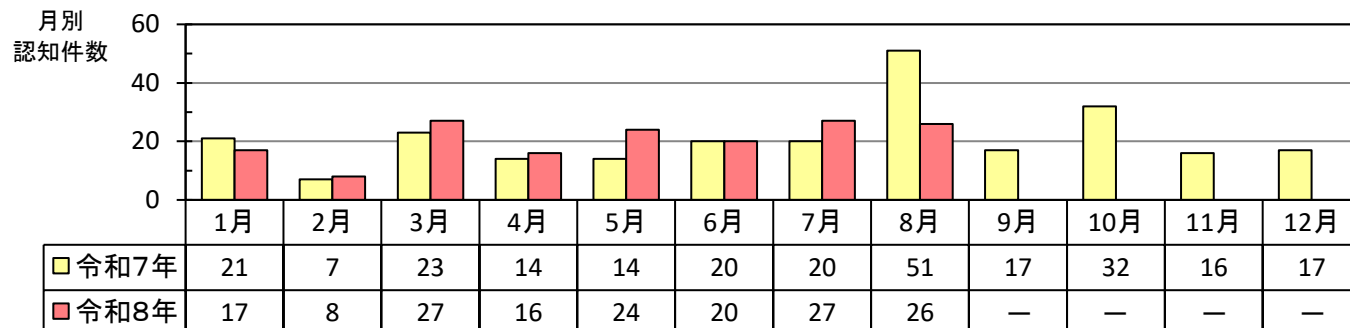
部品ねらいの発生状況(令和8年8月末)

街頭
犯罪

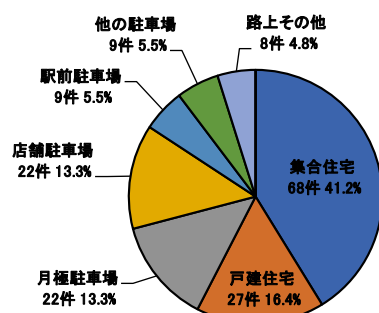
1 認知件数

認知件数	前年比	増減率
165	-5	-2.9%

令和8年8月末時点の、県内における部品ねらいは165件発生、被害総額は約2,696万円、前年比-5件(増減率-2.9%)となっており、約1日に1台が被害に遭っています。



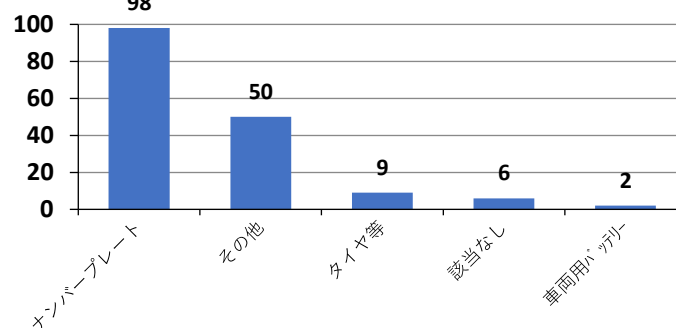
2 被害場所



自宅周辺における被害は約71%
(自宅周辺：戸建住宅・集合住宅・月極駐車場)



3 主な被害品



ナンバープレートやその他の車両部品(外装等)の被害が多い。

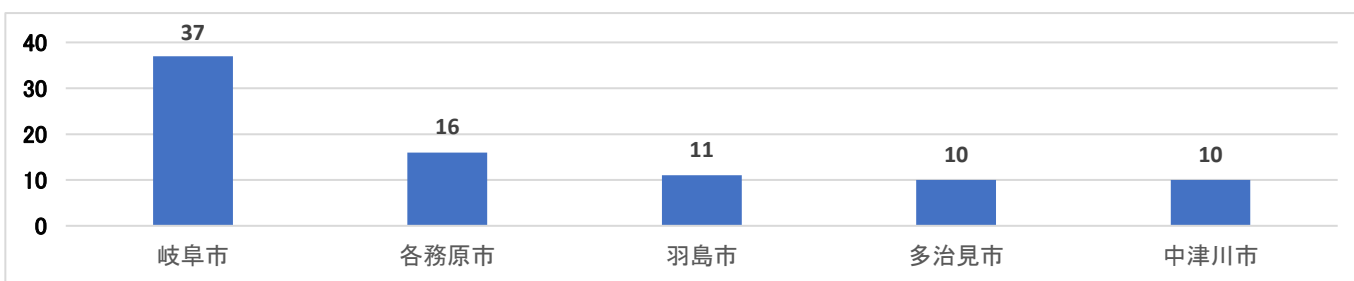
その他の車両部品(外装等)としてバッテリー、ヘッドライト、エンブレム等が狙われている。

被害を防ぐには、

- ナンバープレート盗難防止ネジ
- タイヤ盗難防止ナット
- バッテリー盗難防止ロックナット

などによる**車両部品に対する防犯対策**が必要！

4 市町村別発生状況(上位5市町村を表示)



～ 部品ねらい被害防止のポイント ～

1. ナンバープレートには、「盗難防止ネジ」を装着しましょう。
2. 駐車場は、「明るく」「人の目が届き」「防犯カメラ等の防犯設備がある場所」を選びましょう。
3. ロックナット、警報機等の盗難防止装置を活用しましょう。

ひったくりの発生状況(令和8年8月末)

街頭
犯罪

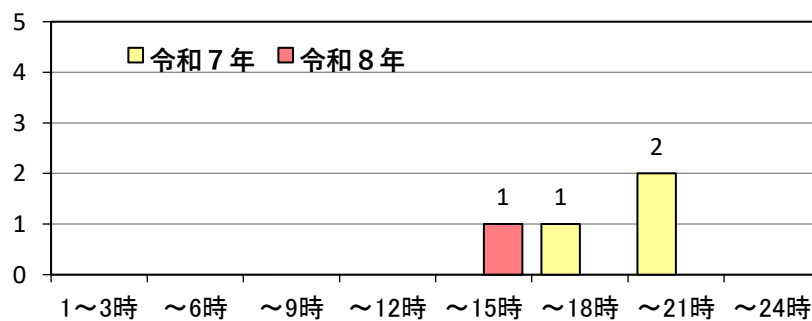
1 認知件数

認知件数	前年比	増減率
1	±0	±0%

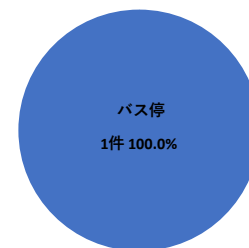
令和8年8月末時点の、県内におけるひったくりは1件発生、前年比±0件となっています。



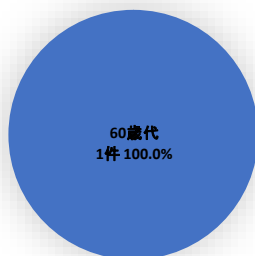
2 時間帯別発生状況



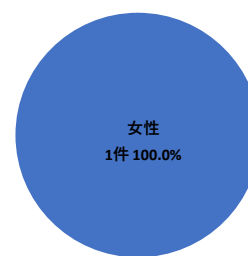
3 場所別発生状況



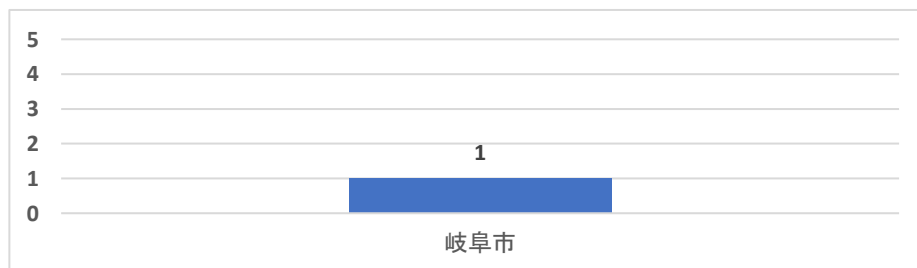
4 被害者の年齢



5 被害者の性別



6 市町村別発生状況



～ ひったくり被害防止のポイント ～

1. 道路や歩道では、車道の反対側にカバンや荷物を持ちましょう。
2. 自転車のカゴには、ひったくり防止のカバーやネットを取り付けるのが被害防止に有効です。
3. 金融機関、ATM等を利用した後などは、特に周囲に注意してください。

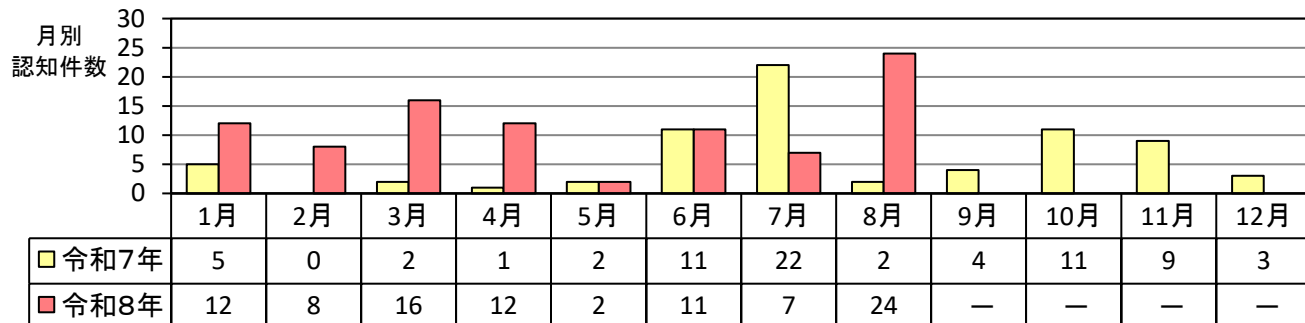
自販機ねらいの発生状況(令和8年8月末)

街頭
犯罪

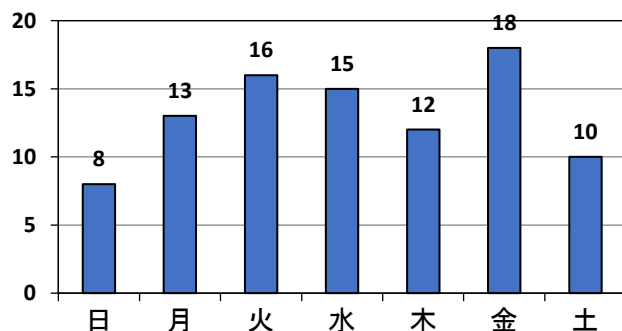
1 認知件数

認知件数	前年比	増減率
92	+47	+104.4%

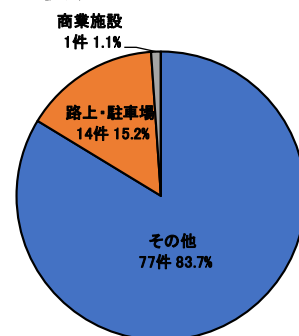
令和8年8月末時点の、県内における自販機ねらいは92件発生、被害総額は約131万円、前年比+47件(増減率+104.4%)となっており、約3日に1件発生しています。



2 曜日別発生状況



3 場所別発生状況



その他の場所における被害は約84%

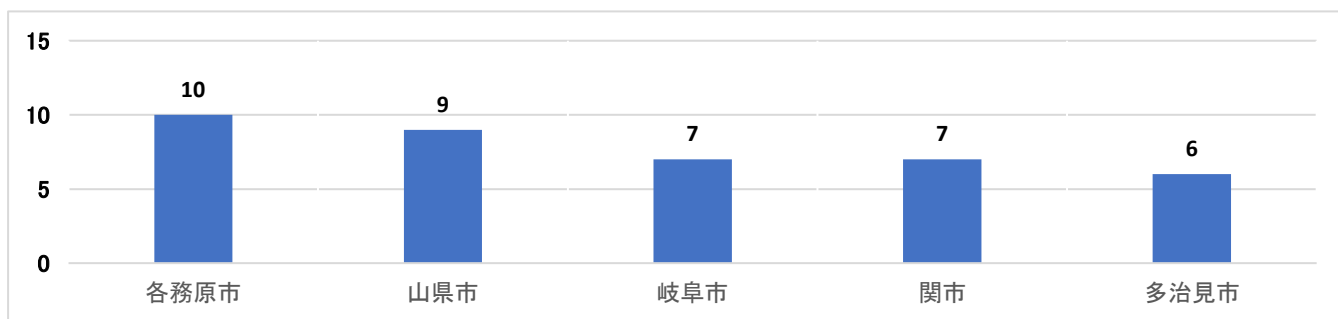
※ その他は住宅・会社・事務所など

4 地域別発生状況

地域別認知件数	岐阜地域	西濃地域	中濃地域	東濃地域	飛驒地域
	39	18	27	8	0



5 市町村別発生状況(上位5市町村を表示)



～ 自販機ねらい被害防止のポイント ～

1. 自動販売機の設置場所付近に、防犯カメラやセンサーライト等の防犯機器を設置しましょう。
2. 店内や軒下でも被害に遭っていることから、自動販売機自体を堅牢化しましょう。
3. 自動販売機内の売上金等は、こまめに回収しましょう。

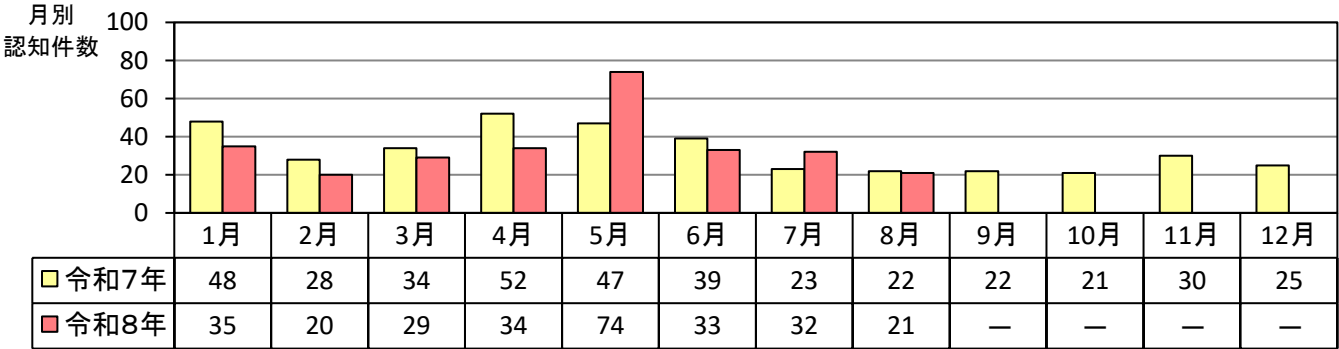
空き巣の発生状況(令和8年8月末)

侵入
犯罪

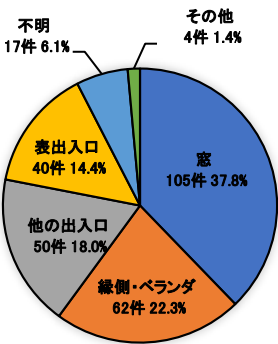
1 認知件数

認知件数	前年比	増減率
278	-15	-5.1%

令和8年8月末時点の、県内における空き巣は278件発生、被害総額は約4億6,756万円で、前年比-15件(増減率-5.1%)となっており、1日平均1件発生しています。

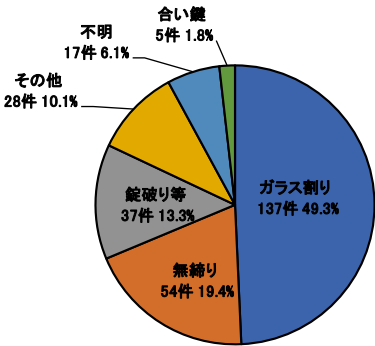


2 侵入箇所



出入口からの侵入による被害は約32%

3 侵入方法



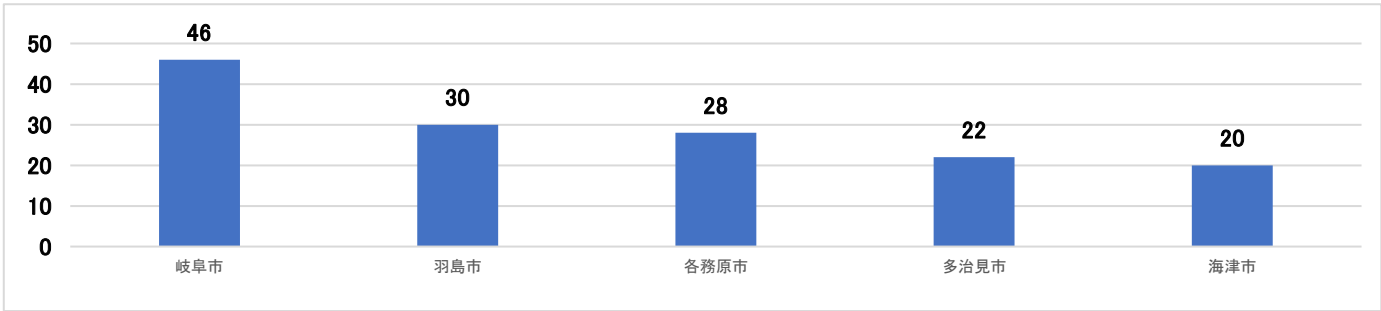
ガラス割りによる被害は約49%

4 建物別発生状況

建物別認知件数	戸建住宅	集合住宅(低層)	集合住宅(中高層)	その他
	250	20	5	3

※ 低層 ～ 2階建て以下
中高層 ～ 3階建て以上

5 市町村別発生状況(上位5市町村を表示)



～ 空き巣被害防止のポイント ～

- 1. 外出するときは、必ず出入口、窓などに鍵を掛け、無締り箇所がないか確認しましょう。
- 2. 家屋の外周には、侵入の足場になるような物を置かないようにしましょう。
- 3. 出入口や窓などの建物部品には、侵入に強い防犯建物部品(CP部品)を利用しましょう。
- 4. 大きな音の出る防犯砂利やセンサーライト、防犯カメラを設置する等、2重3重の防犯対策が重要です。

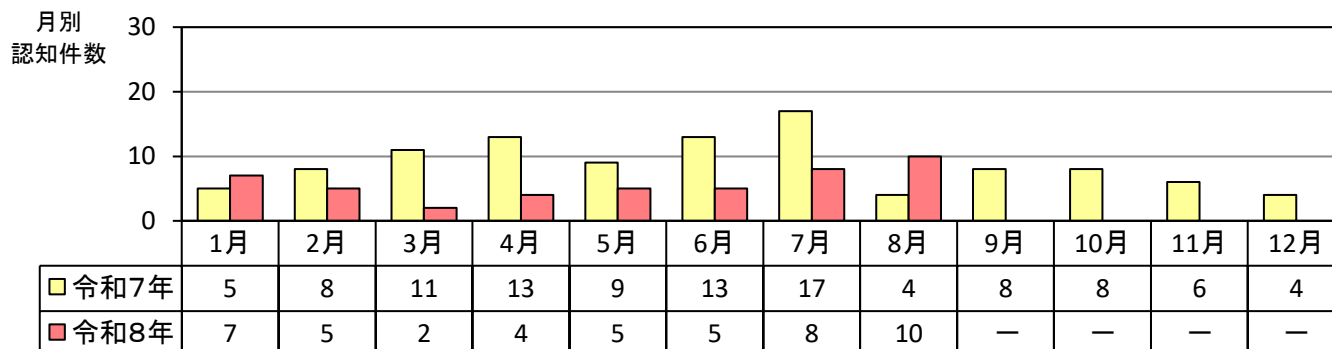
忍込みの発生状況(令和8年8月末)

侵入
犯罪

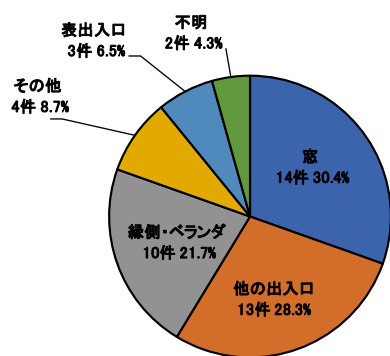
1 認知件数

認知件数	前年比	増減率
46	-34	-42.5%

令和8年8月末時点の、県内における忍込みは46件発生、被害総額は約7,761万円、前年比-34件(増減率-42.5%)となっており、約5日に1件発生しています。

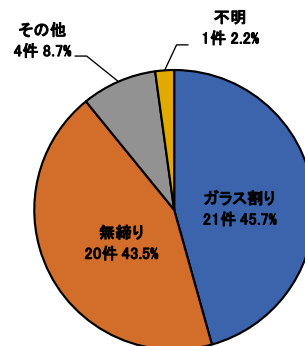


2 侵入箇所



出入口からの侵入による被害は約35%

3 侵入方法



無締りによる被害は約44%

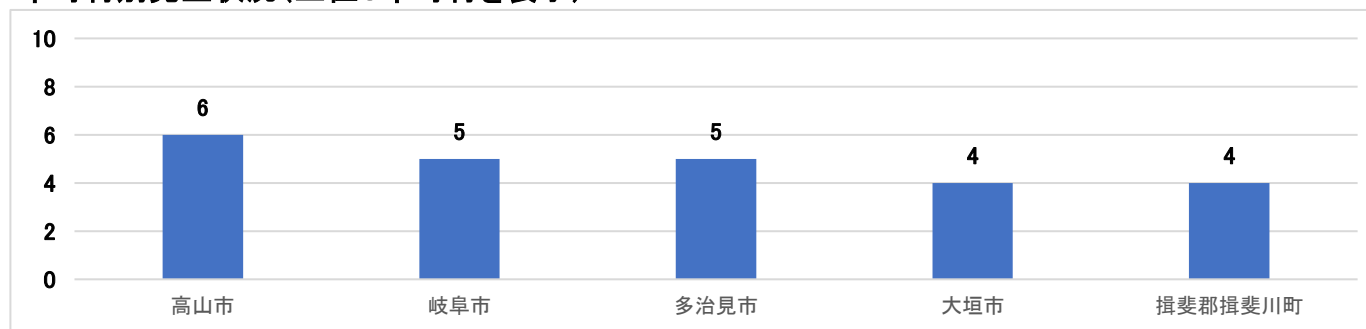
4 建物別発生状況

建物別 認知件数	戸建住宅	集合住宅(低層)	集合住宅(中高層)	その他の建物
	41	4	0	1

※ 低 層 ～ 2階建て以下
中高層 ～ 3階建て以上

※戸建住宅が被害の対象となっている。

5 市町村別発生状況(上位5市町村を表示)



～ 忍込み被害防止のポイント ～

1. 在宅時も出入口、窓など確実な施錠を習慣づけましょう。
2. 家屋の外周には、侵入の足場になるような物を置かないようにしましょう。
3. 出入口や窓などの建物部品には、侵入に強い防犯建物部品(CP部品)を利用しましょう。
4. 大きな音の出る防犯砂利やセンサーライト、防犯カメラを設置する等、2重3重の防犯対策が重要です。

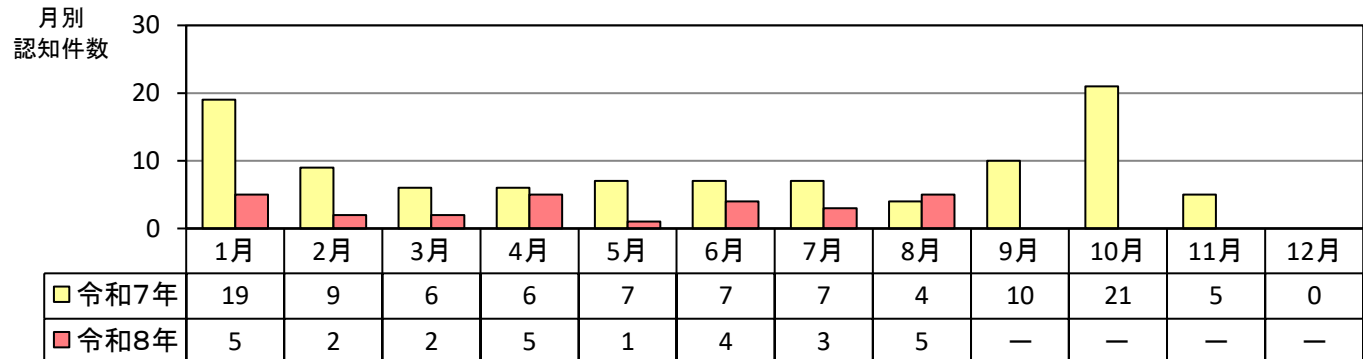
事務所荒しの発生状況(令和8年8月末)

侵入
犯罪

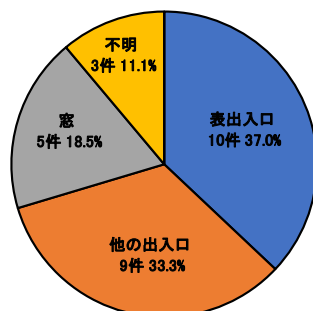
1 認知件数

認知件数	前年比	増減率
27	-38	-58.5%

令和8年8月末時点の、県内における事務所荒しは27件発生、被害総額は約1,761万円、前年比-38件(増減率-58.5%)となっており、約9日に1件発生しています。

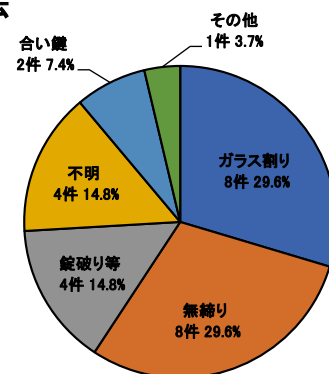


2 侵入箇所



出入口からの侵入被害は約70%

3 侵入方法

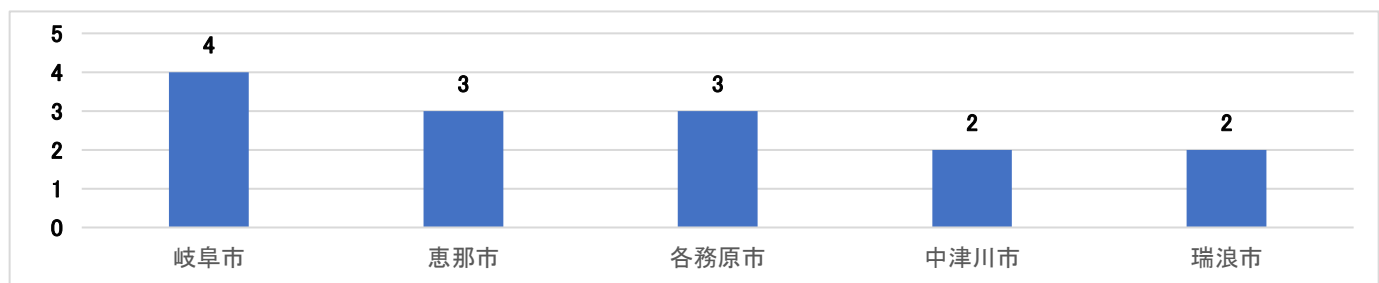


ガラス割りによる被害は約30%

4 建物別発生状況

建物別 認知件数	会社・事務所	飲食店	他の商店	その他
	19	1	1	6

5 市町村別発生状況(上位5市町村を表示)



～ 事務所荒し被害防止のポイント ～

1. 事務所の周辺や駐車場などに防犯カメラやセンサーライトを設置しましょう。
2. 警備会社によるセキュリティシステムを導入するのも効果的です。
3. 出入口や窓などの建物部品には、侵入に強い防犯建物部品(CP部品)を利用しましょう。
4. 事務所が無人となる休日や夜間には、貴重品・現金等を置かないようにしましょう。

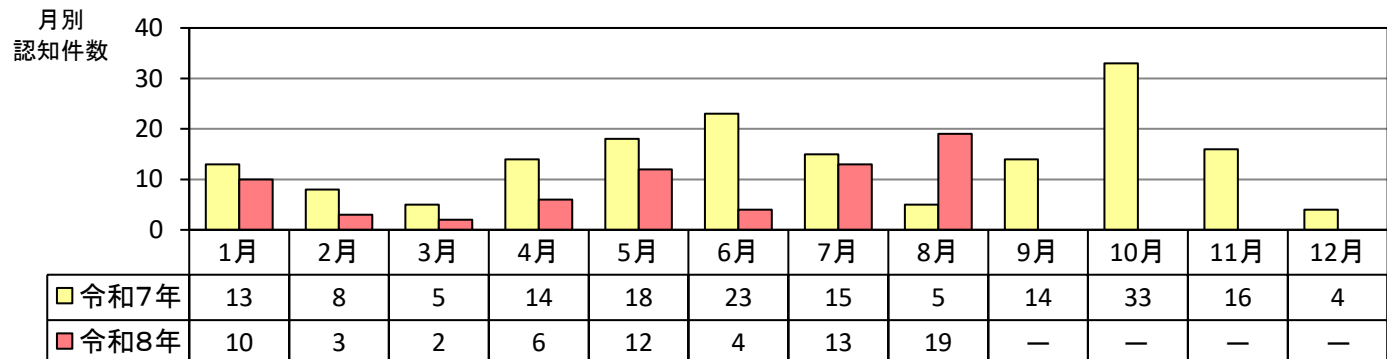
出店荒しの発生状況(令和8年8月末)

侵入
犯罪

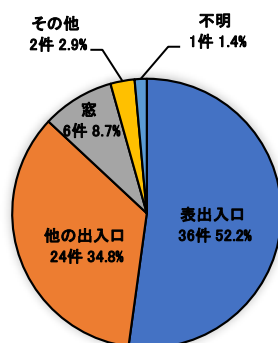
1 認知件数

認知件数	前年比	増減率
69	-32	-31.7%

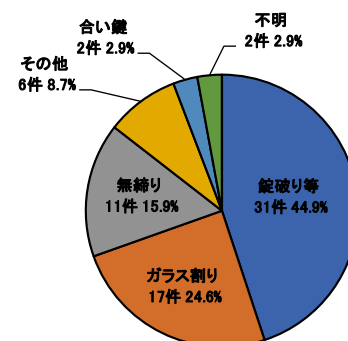
令和8年8月末時点の、県内における出店荒しは69件発生、被害総額は約2,246万円、前年比-32件(増減率-31.7%)となっており、約4日に1件発生しています。



2 侵入箇所



出入口からの侵入被害は約87%

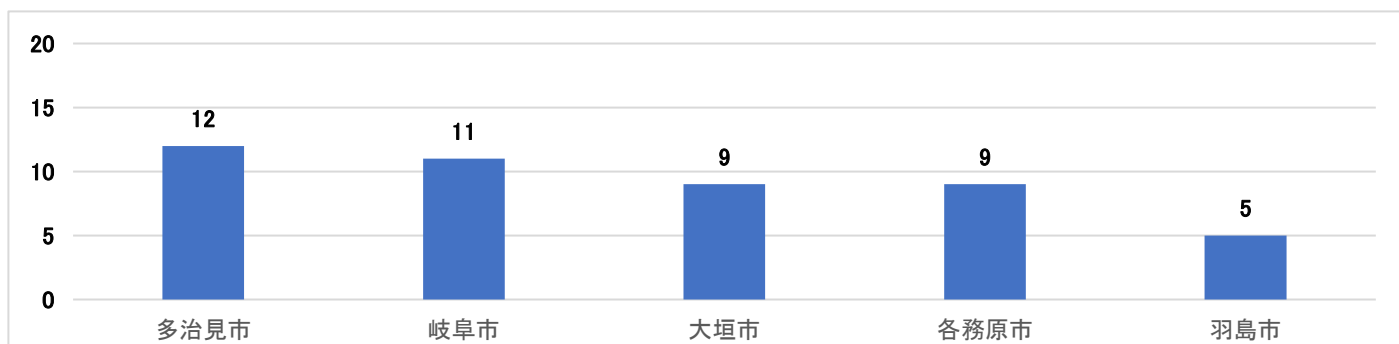


ガラス割りによる被害は約25%

4 建物別発生状況

建物別 認知件数	飲食店	他の店舗	会社・事務所	その他
	47	8	0	14

5 市町村別発生状況(上位5市町村を表示)



～ 出店荒し被害防止のポイント ～

1. 店舗の周辺や駐車場などに防犯カメラやセンサーライトを設置しましょう。
2. 警備会社によるセキュリティシステムを導入するのも効果的です。
3. 出入口や窓などの建物部品には、侵入に強い防犯建物部品(CP部品)を利用しましょう。
4. 店舗が無人となる休日や夜間には、貴重品・現金等を置かないようにしましょう。

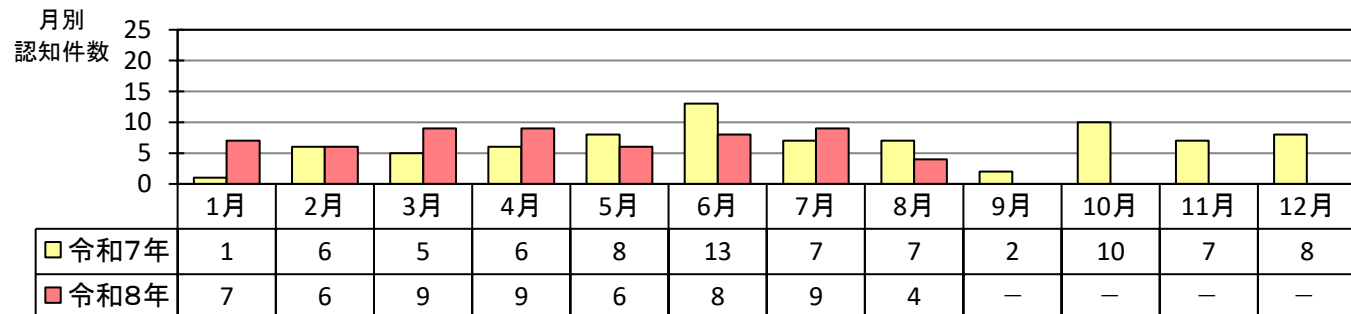
不同意わいせつの発生状況(令和8年8月末)

その他

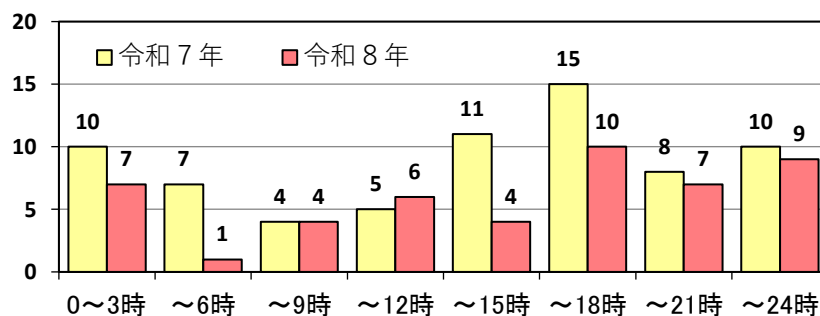
1 認知件数

認知件数	前年比	増減率
58	+5	+9.4%

令和8年8月末時点の、県内における不同意わいせつは58件発生、前年比+5件(増減率+9.4%)となっています。

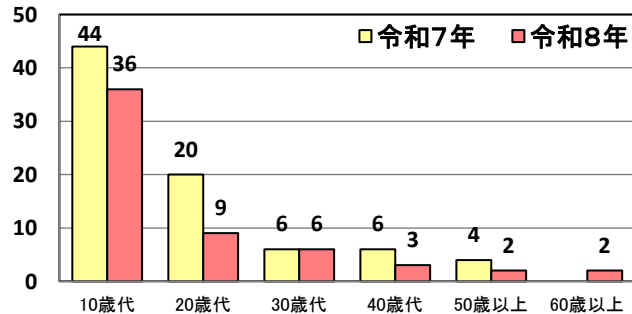


2 時間帯別発生状況

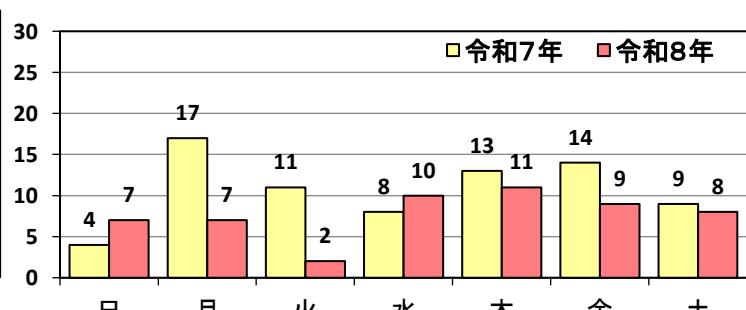


※令和7年時間帯不明 10件
令和8年時間帯不明 10件

3 被害者の年齢

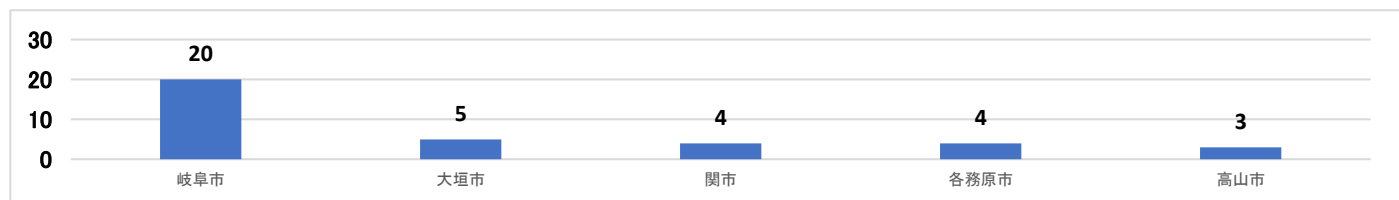


4 曜日別発生状況



※令和7年曜日不明 4件
令和8年曜日不明 4件

5 市町村別発生状況(上位5市町村を表示)



～ 不同意わいせつ被害防止のポイント ～

1. 夜間の外出は、街路灯に照らされ、人通りの多い道を歩きましょう。
2. 道路を歩く時は、イヤホン(音楽)などで耳を塞がず、周りを警戒しましょう。
3. 防犯ブザーなどの防犯器具を持ち歩きましょう。
4. 女性の一人暮らしの場合は、表札の名前を苗字にするなどして、一人暮らしを悟られないようにし、配達や集金を装う者が訪問しても、すぐには扉を開けず、ドアチェーンを掛けて対応するよう心掛けましょう。

万引きの発生状況(令和8年8月末)

その他

1 万引きの認知件数

(1) 令和8年8月末時点

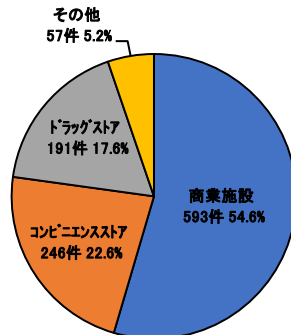
認知件数	前年比	増減率
1,087	-44	-3.9%

(2) 月ごとの推移(認知件数)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
令和7年	137	111	146	143	162	131	174	127	147	154	133	122	1,687
令和8年	154	123	163	124	132	148	137	106	—	—	—	—	1,087

令和8年8月末時点の、県内における万引きは1,087件発生、前年比-44件(増減率-3.9%)となっています。

2 被害施設



3 被害金額

順位	場 所	被害金額(千円)
1	商業施設	11,904
2	ドラッグストア	2,578
3	その他	2,358
4	コンビニ	587

- ・ 商業施設における被害額が最も多い
- ・ 一件当たりの被害額が大きいのはドラッグストアで、その被害額は約13,500円である

商業施設における被害は55%

※ 商業施設とは、デパート、ショッピングモール、スーパーなど

4 ドラッグストア対象万引き

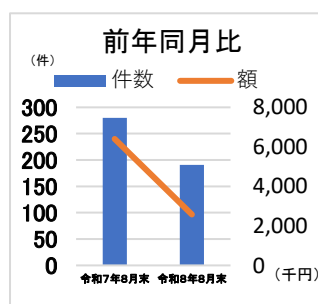
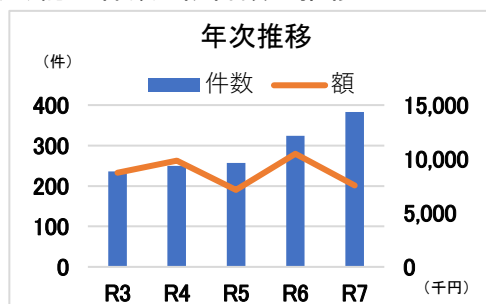
(1) 令和8年8月末時点

認知件数	前年比	増減率
191	-89	-31.8%

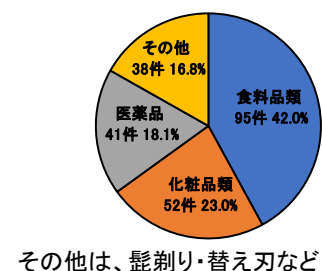
(2) 月ごとの推移(認知件数)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
令和7年	41	27	35	29	36	37	41	34	26	23	22	32	383
令和8年	28	33	22	25	25	23	18	17	—	—	—	—	191

(3) 認知件数と被害額の推移



(4) 主な被害品(複数計上)



その他は、髭剃り・替え刃など

～ 万引き被害防止のポイント ～

1. 来店客には、顔を見て「いらっしゃいませ」などと積極的に声掛けし、万引きをさせない雰囲気づくりに努めましょう。
2. 店舗内に死角が生じないように、商品の陳列棚等の設置場所や商品の陳列方法に配慮しましょう。
3. 売り場や店舗出入口のほか、駐車場等の店舗周辺にも防犯カメラを設置しましょう。